

10. 障害者（児）との交流について

問37 あなたはここ2～3年の間で、障害者（児）の方とふれあう機会（街中での声かけや、手助け等）がありましたか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

1	たくさんあった	88	5.5%
2	少しあった	237	14.7%
3	あまりなかった	268	16.7%
4	まったくなかった	980	60.9%
	無回答	36	2.2%

問38 あなたは今後、お住まいの地域の中で、障害者（児）の方と共に活動する機会（地域作業所のボランティア、学齢障害児と放課後過ごす、等）があれば、参加したいと思いませんか。（あてはまるものを1つ選んでください。）

1	関心があり、既に行っている	51	3.2%
2	関心があり、すぐ（1ヶ月以内）に参加しようと考えている	16	1.0%
3	関心があり、今後近いうちに（半年以内）に参加しようと考えているが、すぐに参加する考えはない	127	7.9%
4	関心はあるが、当面（半年以内）は参加しようとは考えていない	1056	65.6%
5	関心がない	307	19.1%
	無関心	52	3.2%

問37では「障害者とふれあう機会があったか」を質問した。「たくさんあった」「少しあった」を合わせてほぼ2割の人が「あった」と答えたにすぎず、「あまりなかった」「まったくなかった」合わせて77.6%で8割近くであった。

問38では「障害者と共に活動する機会があれば参加するか」を質問した。「既に行っている」「すぐに参加したい」は合わせても4.2%にすぎず、「関心はあるが、すぐには参加しない」を含めても1割強であった。「参加しようとは考えていない」が65.6%と約3分の2を占め、「関心がない」が2割近くにのぼっていた。

問37の「障害者とのふれあう機会があったか」について、地域的に見ると、「たくさん」「少し」を含めて「あった」割合が高かったのは高田地区で平均を12ポイント、師岡地区で5ポイント高く、大曽根地区で平均より6ポイント低かった程度で、大きな変化は見られなかった。

回答者の属性で見ても、女性が男性より「あった」割合が7ポイント高かった程度で、ほとんど大きな変化は見られなかった。

問38の「障害者と共に活動する機会があれば参加するか」については、地域的に見ても高田地区で他と比べてやや参加意欲の減少が見られる程度で、大きな変化は見られなかった。

回答者の属性で見ても変化は見られなかった。

図 問37 障害者とふれあう機会があったか (地域別 性別)

■ たくさんあった ■ 少しあった □ あまりなかった □ まったくなかった

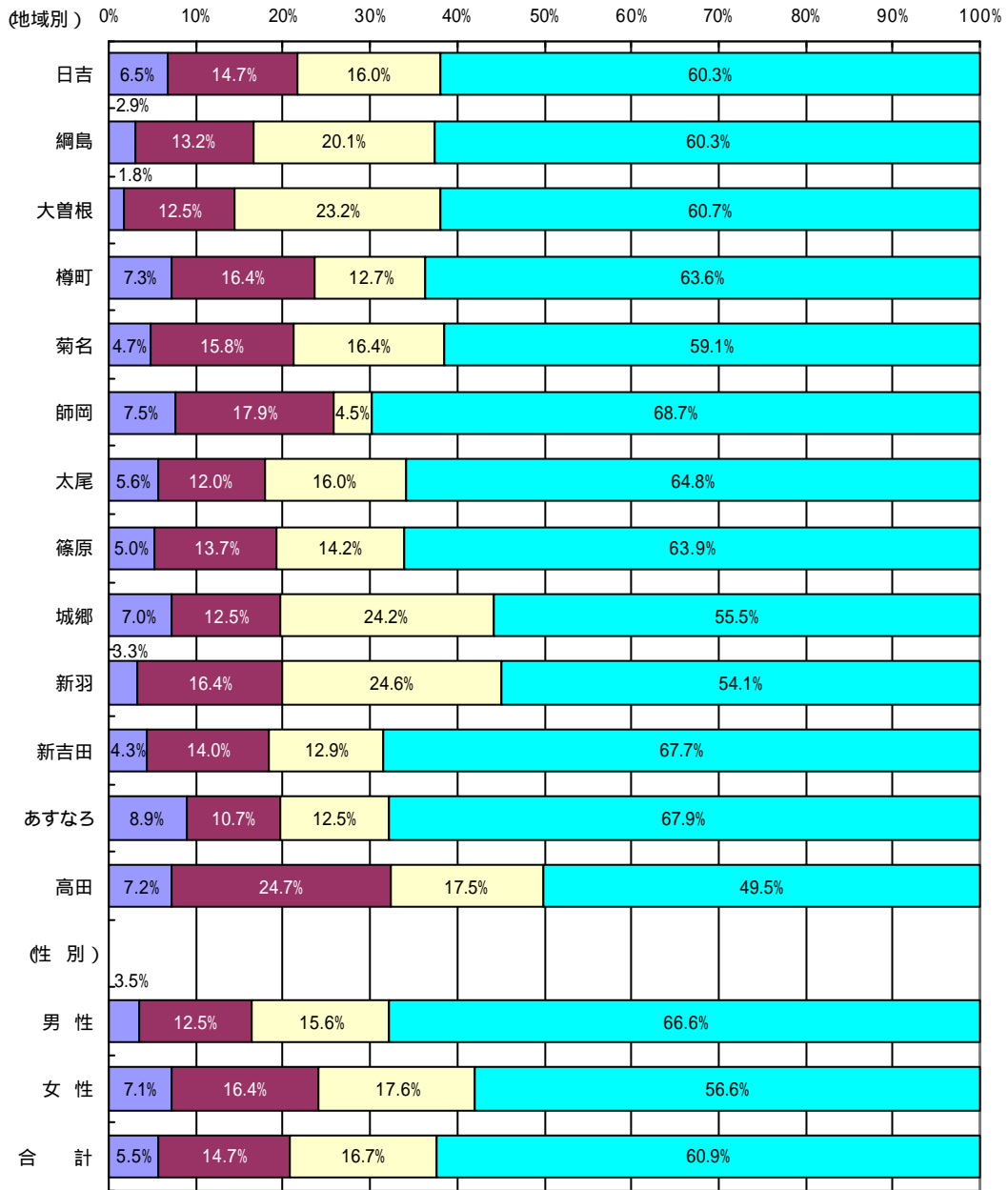


図 問38 障害者の活動に参加したいと思うか (地域別・性別)

■ 関心あり、既に参加している ■ 関心あり、すぐ参加しようと思う
■ 関心あり、近いうちに参加しようと思う ■ 関心あるが、当面参加しない
■ 関心がない

